

校種：中学校第3学年

教科：特別の教科道徳

主題名：かけがえのない命 D生命の尊重

教材名 「臓器提供」

(5/10時間)



視点1 「持続可能な社会の創り手」との関連

16 平和と公正を
すべての人に



平和と公正を
自分ごとに

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



自分の思いを
伝え合おう

視点1 「持続可能な社会の創り手」との関連

『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳』 p99



情報モラル



伝統文化教育



キャリア教育



環境教育



国際理解教育



福祉・健康

社会の**持続可能**な発展などの**現代的な課題**の取り扱い

視点1 「持続可能な社会の創り手」との関連

『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳』 p99



身近な社会的課題

自分との関係

それらの**解決に寄与**しようとする**意欲や態度**を育む

視点2 「個別最適な学び」と 「協働的な学び」を一体的に捉えた学習活動

指導の 個別化

自らの道徳的な問題に気付き、**問題意識**をもつ。その解決に向けた学習活動や学習課題の設定を工夫する

学習の 個性化

生徒一人一人が道徳的な問題意識を想起し、自分の問題として**深く見つめ**、日常の学校生活を通して道徳的問題に**気付き**、自分の「学習課題」を**設定**する

協働的 な学び

情報を**共有**する。**他者参照**することで自分の考えと**比較**することができる。お互いの考えや振り返りを**共有**する

視点2 「個別最適な学び」と「協働的な学び」 を一体的に捉えた学習活動

課題の設定

情報の収集

整理・分析

表現・まとめ

指導の
個別化

年度初めに自己
の道徳的目標を
設定

伸ばしたい内容
項目を決定 (目標)

学習の
個性化

現代的な課題
の教材

自分にあった
方法での学習
活動を工夫

協働的
な学び

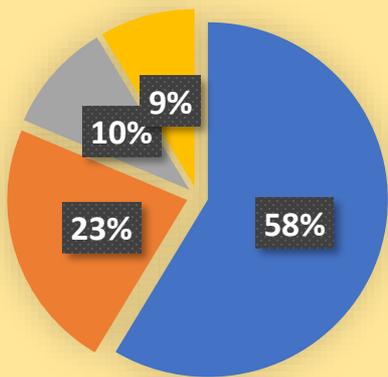
多様な考え、
思考の再構築、
家庭との連携



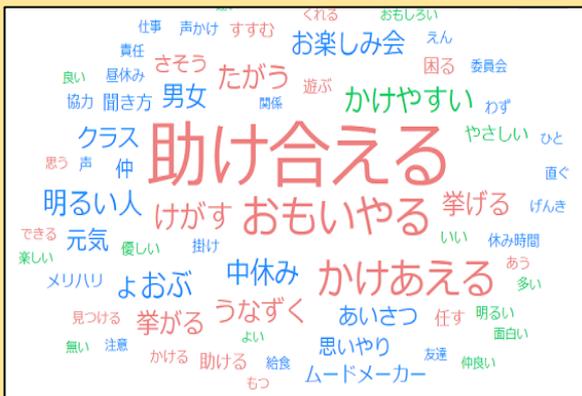
ICTの効果的な活用

視点3 本単元におけるICTの活用

クラスの実態を知る



テキストマイニング

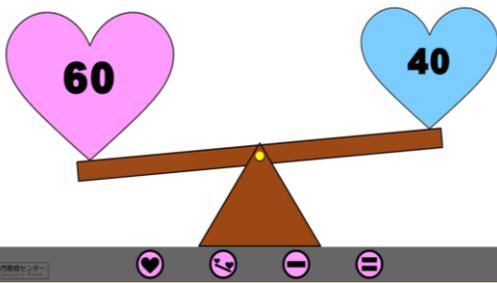


他者の考えと比べる



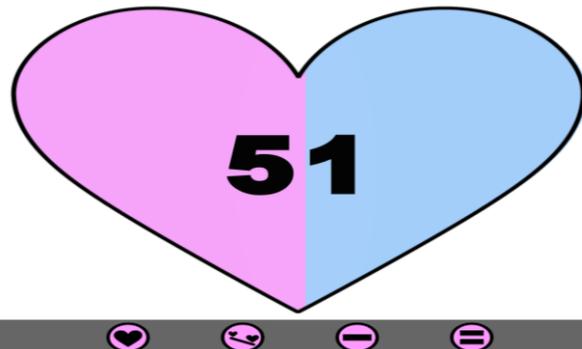
自分の考えを持つ

心のてんびん



他者と意見交換

今の気持ち



全体で共有



「パッケージ型ユニット道徳」単元構想例

田沼 茂紀 (2017)



主題名:かけがえのない命 D生命の尊重

教材名 「臓器提供」 (5/10時間)



導入

「あなたにとって命とは？」
「大切だと実感した時は？」

指導の個別化



主 見通し

ICTの活用



ICT
デジタル

事前アンケート

儂いもの 成長
親からもらったもの 一生
かけがえのないもの 未来
大事なもの 喜び 生まれてから死ぬまで
自他 **ひとつしかない**
奪ったらだめ 奇跡
思いやり 人生 病気 悲しみ
平和で ずっとつながっている

自己を見つめ

理由を伝え合う



誕生日に思う

事故にあいそうになった時

風邪ひいた時

病院に行った時

多面的・多角的

自己**決定**、自己**選択**する 他者の考えを**共有**・**比較**

導入

臓器提供しますか？しませんか？ あなたは、どう考えますか？

指導の個別化
主 興味喚起

協働的な学び
対 比較

ICTの活用
デジタル

自分の考えを持つ

臓器提供意思表示カード
厚生労働省・(公社)日本臓器移植ネットワーク

ドナ 臓器移植 フリ

〈 1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください。〉

- 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
- 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
- 私は、臓器を提供しません。

〈 1 又は 2 を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。〉
【 心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球 】

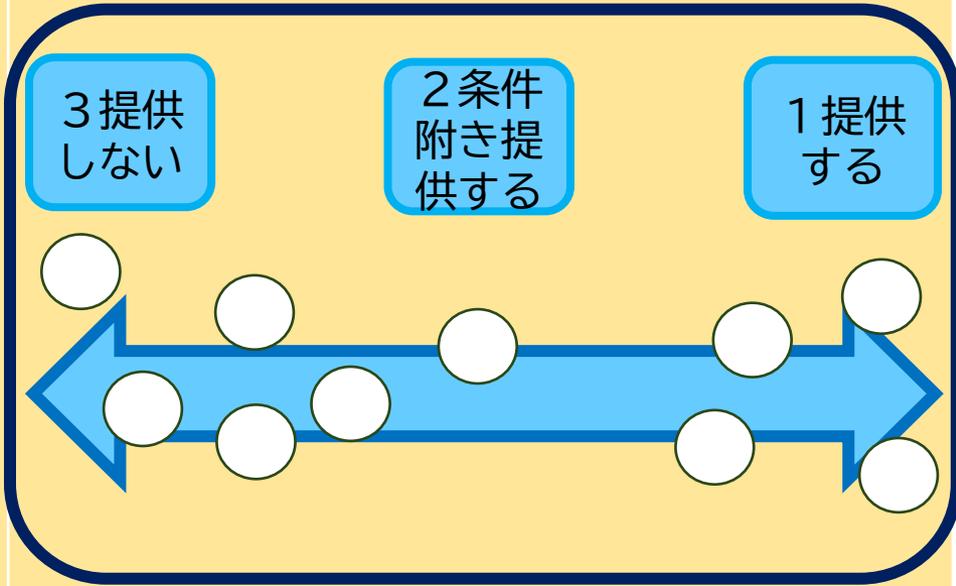
〔特記欄： 〕

署名年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人署名(自筆)： _____

家族署名(自筆)： _____

全体で共有



ポジショニング機能等

自己決定、自己選択、他者の考えの比較、共有

展開

Q「あなたならどうするか」
を考えながら、教材を読む



学習の
個性化

対

情報収集

ICT
の活用

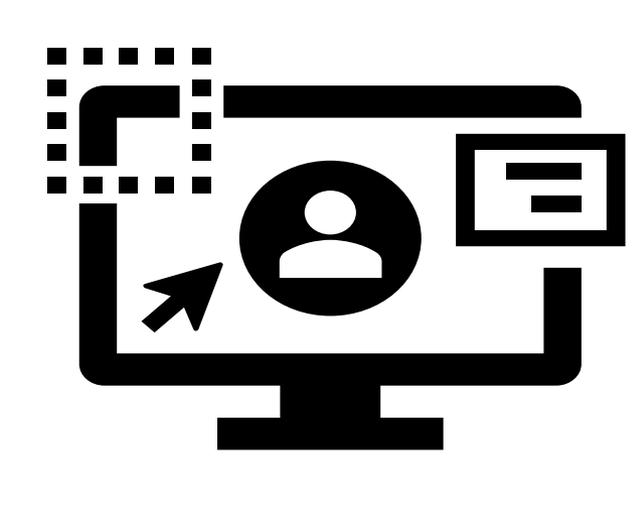
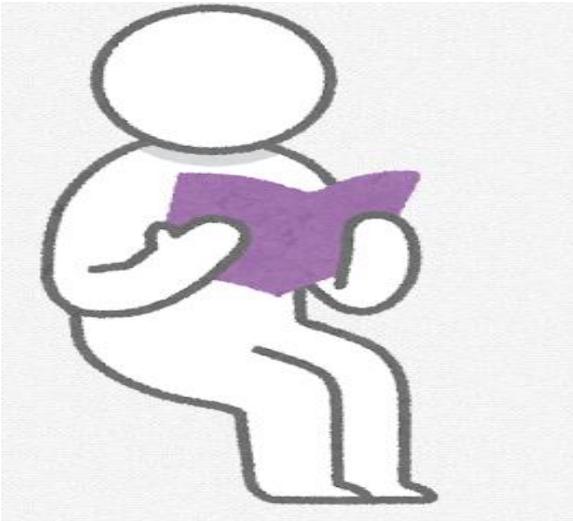
ICT

デジタル

タブレットで読む

教科書を読む

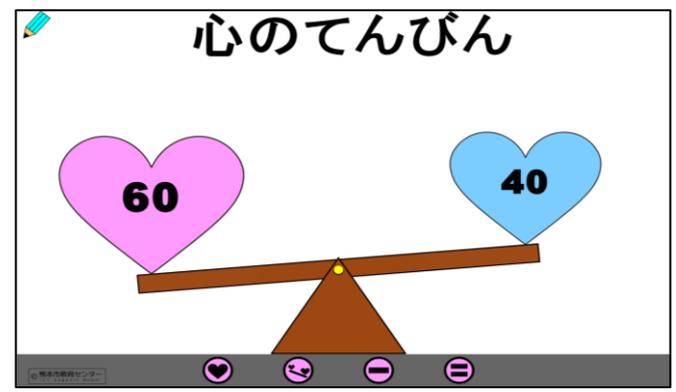
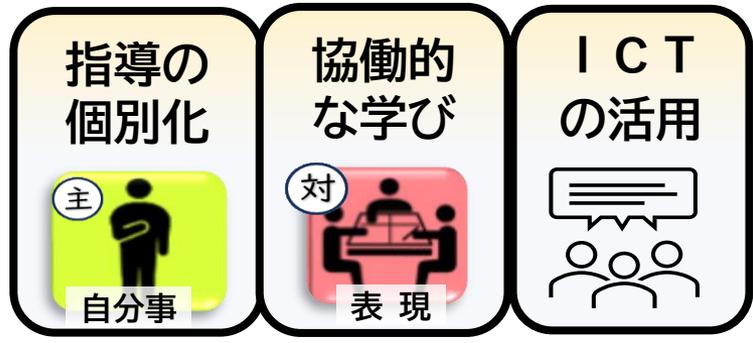
電子黒板を見る



教材との対話：学びやすい方法で教材を読む

展開

Q：自分の場合と違い、
家族や身近な人の場合に
臓器提供を受け入れることは？



自己判断、自己決定、他者との共有・比較

展開

有限性

連続性

偶然性

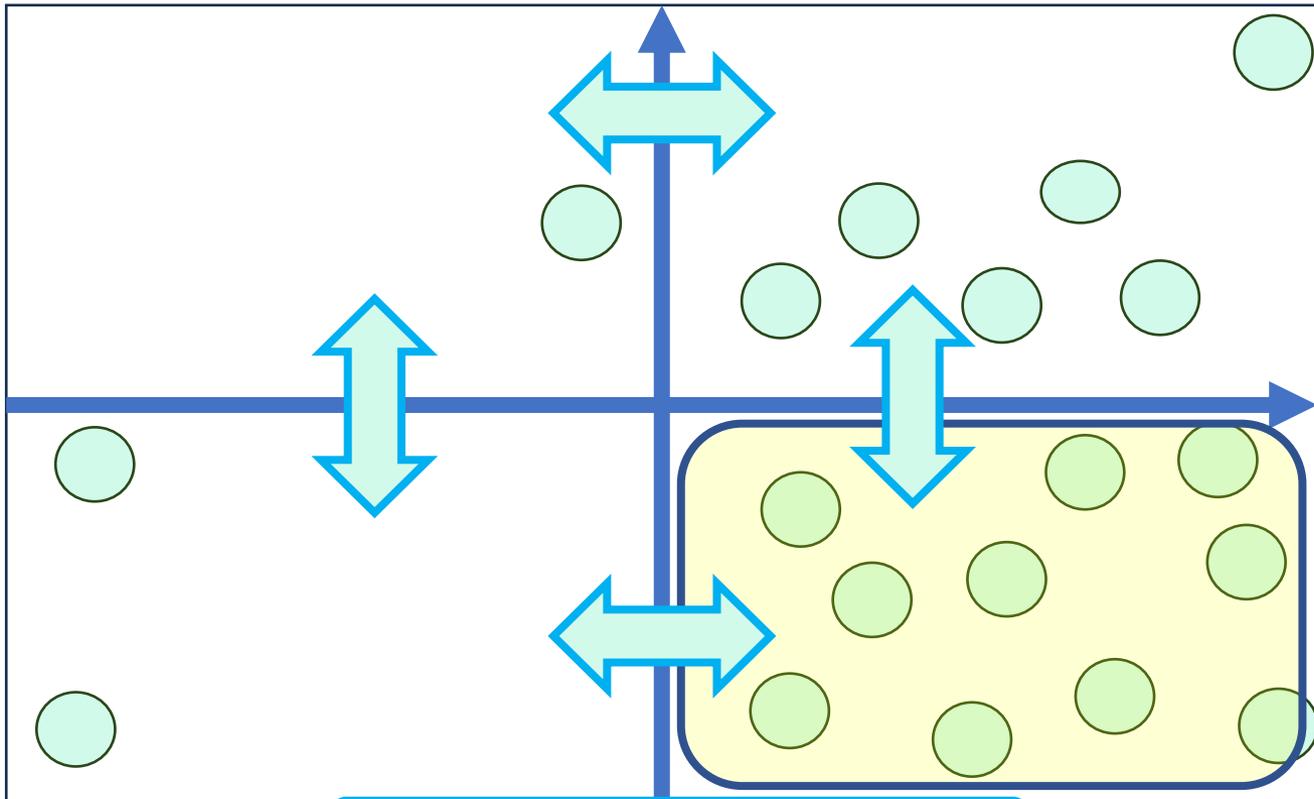


Q：自分の場合と違い、家族の場合では
なぜ悩むのだろう？

思考ツール：座標軸

受け入れる

提供
しない



提供する

受け入れられない

自己**決定**、自己**選択**する 他者の考えの**比較**をする

Q 「命を大切にすることは、
どういうことだろうか？」

指導の
個別化
主
振り返り

学習の
個性化
深
省察

ICTの
活用
振り返り

自分の考えをまとめる



エクセルシート⇒共有

まとめたことを共有

	「臓器提供」 D生命の尊さ
1	自分の命も大切だけど、家族の命も大切にしていこうと思った。
2	家族の臓器提供は抵抗あったけど、必要としている人に提供されて、その人を支えて、生かされているなら
3	はじめは、反対だったけど、みんなの意見を聞いて、誰かの役に立つならいいのかなと思いました。

他者参照